

B.LEAGUE

**クラブ決算概要 発表資料
(2021-22シーズン)**

2022.12.13



AGENDA

- 00 決算発表の概要
- 01 クラブ決算数値

00

決算発表の概要

決算発表の目的

- 情報を積極的に開示しスポーツ界全体の発展に役立てる
- クラブの透明性を高めステークホルダーからの信頼を向上させる
- 他クラブの状況を把握しクラブ経営の改善に利用する

本資料の前提

- 2021-22シーズン(2021年度)の決算情報である
- 3月決算など決算期間とシーズンが同じでないクラブがあり、新潟は本年4月から6月に決算期変更を行っている
【A東京・SR渋谷・川崎・新潟・三遠・三河・名古屋D・大阪・島根・山形・FE名古屋】
- B1、B2の区分は2021-22シーズンである
- 表示項目はリーグの統一様式であり、クラブ決算書の勘定科目と異なることがあり、また、端数調整の関係で合計数値等が一致しない箇所がある
- 新型コロナウイルス感染症の影響で2019-20シーズンは途中で中止。
2021-22シーズンは前シーズンと同様に入場制限等がある為、ランキング等は今回も記載しない
- 2021-22シーズンは、B1クラブ数が20⇒22クラブ、B2クラブ数が16⇒14クラブとなっているため、単純に比較することはできない

2021-22シーズン決算実績及び2022-23シーズン決算見込みサマリー

昨年度決算実績 (2021-22)

- 営業収入 (2021-22シーズン) : **300億円** (B1合計:246億円 B1平均:11.2億円 B2合計:54億円 B2平均:3.8億円)
 - クラブ支援金 : **5.8億円** (B1:2,000万円 B2:1,000万円)
 - 入場料収入昨対比 : **+41.6%**(B1平均:+36.1% B2平均:+21.1%) ※クラブ数B1:20⇒22、B2:16⇒14
 - スポンサー収入昨対比 : **+24.1%** (B1平均:+15.6% B2平均:+28.3%) ※クラブ数B1:20⇒22、B2:16⇒14
- 営業費用 (2021-22シーズン) : **316億円** (B1合計:253億円 B1平均:11.5億円 B2合計:62億円 B2平均:4.5億円)
- 赤字クラブ : 20クラブ (B1:10クラブ B2:10クラブ) ※2020-21:17クラブ
- 債務超過クラブ : 15クラブ (B1:7クラブ B2:8クラブ) ※2020-21:10クラブ

今年度決算見込 (2022-23)

※2022年6月時点での2023年度決算見込

※2022-23シーズンよりB1:24クラブ(2021-22シーズンから2クラブ増) B2:14クラブ(2021-22シーズンと同様)

- 営業収入見込み (2022-23シーズン) : **399億円** (B1合計:320億円 B1平均13.3億円 B2合計:79億円 B2平均:5.6億円)
- 38クラブのうち、**約2割**は赤字 (B1:5クラブ、B2:3クラブ)
- 38クラブのうち、**約4割**は債務超過(B1:7クラブ、B2:8クラブ)

01

クラブ決算数値

01-1 決算数値_リーグ全体



- 入場者数は全体で **158万人**

※入場制限及び一部リモートゲーム及び中止の試合がある

- 営業収入は全体で **300億円**

		2018年度 (2018-19シーズン) B1:18クラブ B2:18クラブ	2019年度 (2019-20シーズン) B1:18クラブ B2:18クラブ	2020年度 (2020-21シーズン) B1:20クラブ B2:16クラブ	2021年度 (2021-22シーズン) B1:22クラブ B2:14クラブ	昨対比
入場者数	全体	259万人	171万人	129万人	158万人	22.5%
	B1	166万人	114万人	88万人	119万人	35.2%
	B2	82万人	57万人	34万人	28万人	-17.6%
営業収入	全体	221億円	224億円	242億円	300億円	23.9%
	B1	166億円	167億円	192億円	246億円	28.1%
	B2	54億円	56億円	50億円	54億円	8.0%
※参考数値	JBA/BLG/ Bクラブ合算 業界全体売上	308億円	309億円	346億円	416億円	-

※全体の入場者数にはALL STAR/POST SEASONを含む

01-2 決算数値_クラブ合計



- 営業収入は全体で **約300億円**
- 営業収入は昨対比で **23.9%成長**
- 入場料収入は改善し、昨対比**41.6%増**
 - ー 中止試合や入場者数制限もある中、各クラブの創意工夫により高付加価値化を実現
- スポンサー収入およびその他(物販等も含む)も増加

(単位：百万円)

クラブ合計		2018年度 (2018-19シーズン)	2019年度 (2019-20シーズン)	2020年度 (2020-21シーズン)	2021年度 (2021-22シーズン)	昨対比
1	営業収入	22,065	22,394	24,175	29,962	23.9%
2	入場料収入	4,830	3,683	3,262	4,620	41.6%
3	スポンサー収入	11,402	12,715	14,024	17,403	24.1%
4	その他	5,833	5,995	6,888	7,939	15.3%
5	営業費用	22,756	23,958	25,372	31,546	24.3%
6	トップチーム人件費	8,337	9,543	10,351	13,170	27.2%
7	その他	14,419	14,415	15,022	18,376	22.3%
8	営業利益	▲ 691	▲ 1,564	▲ 1,198	▲ 1,584	-
9	当期純利益 (▲ 損失)	▲ 634	▲ 1,470	▲ 975	▲ 1,545	-

01-3 決算数値_B1クラブ合計 (B1:22クラブ)



- 営業収入はB1クラブ全体で **246億円**
- 営業収入は昨対比で **28.1%成長**
- 営業収入に対するトップチーム人件費の割合は **44.0%** (昨季と同水準)
- 営業収入増加の大きな要因はクラブ数増加(20⇒22クラブ)、入場料収入の増加

(単位：百万円)

B1クラブ合計		2018年度 (2018-19シーズン) 18クラブ	2019年度 (2019-20シーズン) 18クラブ	2020年度 (2020-21シーズン) 20クラブ	2021年度 (2021-22シーズン) 22クラブ	昨対比
1	営業収入	16,634	16,745	19,204	24,592	28.1%
2	入場料収入	3,675	2,876	2,656	3,978	49.8%
3	スポンサー収入	8,438	9,332	11,056	14,068	27.2%
4	その他	4,519	4,537	5,492	6,546	19.2%
5	営業費用	17,008	17,762	19,540	25,307	29.5%
6	トップチーム人件費	6,272	7,259	8,156	10,813	32.6%
7	その他	10,736	10,502	11,383	14,495	27.3%
8	営業利益	▲374	▲1,016	▲336	▲716	-
9	当期純利益 (▲損失)	▲423	▲977	▲263	▲688	-

01-4 決算数値_B2クラブ合計 (B2:14クラブ)



- 営業収入はB2クラブ全体で **54億円**
- 営業収入は昨対比は **8.0%成長**
- 営業収入に対するトップチーム人件費の割合は **44.0%** (昨季と同水準)
- 営業収入増加の大きな要因はスポンサー収入の増加

(単位：百万円)

B2クラブ合計		2018年度 (2018-19シーズン) 18クラブ	2019年度 (2019-20シーズン) 18クラブ	2020年度 (2020-21シーズン) 16クラブ	2021年度 (2021-22シーズン) 14クラブ	昨対比
1	営業収入	5,431	5,649	4,970	5,370	8.0%
2	入場料収入	1,154	807	605	642	6.1%
3	スポンサー収入	2,963	3,383	2,972	3,335	12.2%
4	その他	1,313	1,458	1,395	1,393	-0.1%
5	営業費用	5,748	6,197	5,832	6,239	7.0%
6	トップチーム人件費	2,064	2,284	2,194	2,357	7.4%
7	その他	3,683	3,912	3,638	3,882	6.7%
8	営業利益	▲316	▲547	▲862	▲868	-
9	当期純利益 (▲損失)	142	▲210	▲712	▲857	-

01-5 決算数値_B1クラブ平均



- 営業収入はB1クラブ平均で **11.2億円**
- 入場料収入の昨対比は **36.1%成長** (収容率100%への緩和もあり、一定程度改善)
- チーム人件費はB1クラブ平均で **約4.9億円**
- スポンサー収入もひきつづき増加し、クラブの成長をけん引した

(単位：百万円)

B1クラブ平均		2018年度 (2018-19シーズン) 18クラブ	2019年度 (2019-20シーズン) 18クラブ	2020年度 (2020-21シーズン) 20クラブ	2021年度 (2021-22シーズン) 22クラブ	昨対比
1	営業収入	924	930	960	1,118	16.5%
2	入場料収入	204	159	133	181	36.1%
3	スポンサー収入	468	518	553	639	15.6%
4	その他	251	252	275	298	8.4%
5	営業費用	944	986	977	1,150	17.7%
6	トップチーム人件費	348	403	407	491	20.6%
7	その他	596	583	569	659	15.8%
8	営業利益	▲20	▲56	▲16	▲33	-
9	当期純利益 (▲損失)	▲23	▲54	▲13	▲31	-

01-6 決算数値_B2クラブ平均



- 営業収入はB2クラブ平均で **3.8億円**
- 入場料収入の昨対比は **21.1%成長**
- チーム人件費はB2クラブ平均で **約1.7億円**
- 入場料収入とスポンサー収入ともに増加し、クラブの成長をけん引

(単位：百万円)

B2クラブ平均		2018年度 (2018-19シーズン) 18クラブ	2019年度 (2019-20シーズン) 18クラブ	2020年度 (2020-21シーズン) 16クラブ	2021年度 (2021-22シーズン) 14クラブ	昨対比
1	営業収入	301	313	311	384	23.5%
2	入場料収入	64	44	38	46	21.1%
3	スポンサー収入	164	187	186	238	28.0%
4	その他	72	81	87	100	14.9%
5	営業費用	319	344	365	446	22.2%
6	トップチーム人件費	114	126	137	168	22.6%
7	その他	204	217	227	277	22.0%
8	営業利益	▲17	▲30	▲53	▲62	-
9	当期純利益 (▲損失)	▲11	▲27	▲45	▲62	-



B.LEAGUE



**THANK
YOU.**